

記入例 (法定資格以外の 相談援助業務者用)

申請書 (確定した証明 ・ 見込による証明)

※証明書が確定分か、見込かどちらかにし印を付してください。
※下記従業期間欄の終了日が、証明日を超える場合、
 にし印がなくとも「見込」証明となります。

実務経験(見込)証明書記入要領
を確認の上、御記入ください。
尚、本様式、(社)福岡県介
のホームページ
ます。

必ず、記入してくだ
さい。

法人等団体名 社会福祉法人 △△会
代表者職・氏名 理事長 ○○ ○○
所在地 ☆☆☆市○○町1-1-1
記入担当者氏名 ◆◆ ◆◆
連絡先電話番号 09* - *** - *

社会福祉
法人△△
理事長乃印

必ず、記入してください。

下記の者の実務経験は、以下のとおりであることを証明します。

証明日 令和5年6月10日

ふりがな	ふくし はなこ		生年月日	令和5年6月10日	
受験者氏名	福祉 花子		昭和	平成60年○月◇日	
勤務先施設又は 事業所の名称	社会福祉法人△△会 特別養護老人ホーム ○○苑				
勤務先施設又は 事業所の所在地	〒000-**** 福岡県☆☆市○○町1-1-1				
勤務先施設又は 事業所の種別	介護老人福祉施設	介護保険・障害者福祉 事業所番号	000000001		
職種名	生活相談員	コード	34		
主な業務内容	要援護者に対する直接的な対人援助である、相談援助に係る業務。				
該当業務 従事期間	昭和・平成・令和 30年4月1日から	従事 期間 通算	5年 1ヶ月 0日		
該当業務に 従事した日数	1050日	左記に「●●日以上」と記入しても差支えありませんが、その場合、			
備考	<p>※派遣勤務の方、休職期間のある方等は、こちら</p> <p>従事期間の終了日が証明日を超えている場合は「見込」証明となります。</p> <p>(例)証明日が令和5年6月10日の場合の 該当業務従事期間の終了日</p> <p>① 令和5年5月31日→(確定した証明) ② 令和5年6月30日→(見込による証明)</p>				

同一法人であっても勤務先施設・事業所が異なる場合は、施設等毎に証明書を発行してください。

※法定資格者はこの
用紙を使用しないで
ください。

介護保険制度、
障害者総合支援
制度の指定を受け
ている場合のみ
事業所番号を
御記入ください。

備考欄を活用ください。
○公印が個人印の場合
○派遣勤務の場合
○産休や休職期間がある場合
○事業所が廃業や名称等が変更
になっている場合 等

★注意事項
・受験
・見込
・介護
の規
必ず団体・法人等の証明権限を有る方が記入してください。
)までに確定した実務経験証明書を再度作成依頼し、必ず提出してください。
り、不正の手段により登録を受けた場合は、介護支援専門員の登録を消除する旨
い(HPIにも掲載)